

令和5年度 義肢装具等適合判定医師研修会（第84回） （オンライン研修）実施要綱

1 目 的

身体障害者の義肢装具等適合判定技術を習得させることを目的とする。

2 主 催

厚生労働省

3 後 援

公益社団法人 日本整形外科学会

公益社団法人 日本リハビリテーション医学会

4 期 間

令和5年11月25日（土）～11月26日（日）

12月 2日（土）～12月 3日（日）

5 会 場

国立障害者リハビリテーションセンター学院よりオンライン開催（Zoomを使用）
（職場、ご自宅等での受講となります。）

6 受講定員

150名

7 受講資格

- ・身体障害者更生相談所又は病院等において義肢装具等の適合判定に従事する医師
- ・Web会議ツール「Zoom」を使用してのオンライン研修になるため、PC、タブレット等で受講ができ、かつ有線LAN・Wi-Fiなど研修会を視聴できる安定したインターネット環境が整っていること。
- ・4日間全講義参加可能なこと

8 研修内容

別添日程表のとおり

※研修会は事前収録動画のライブ配信となります。

9 研修会費用

4,000円（後納。研修会終了前後に納入告知書を送付いたしますので、納付をお願いいたします。）

10 受講手続

受講希望者は当センター学院ホームページ（下記URL）にアクセスし、申込案内に従いお申し込みください。

URL http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/schedule_2023/

受付終了後、送信したメールに受講申込受付のメールを送信しますので、必ずご確認ください。3
開庁日以内に確認メールが届かない場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。

身体障害者更生相談所に勤務（嘱託も含む）しており（予定を含む）義肢装具等の適合判定に従事する方は、次のとおり身体障害者更生相談所長の推薦状を提出してください。

- ① 受講申込書をそのまま（必要事項が記入されたまま）印刷してください。印刷した用紙が推薦状となります。
- ② 推薦状に身体障害者更生相談所長の公印（自筆の場合不要）を受けてください。推薦状はPDF形式にてメールでご提出ください。提出先は申込書の提出先のアドレスと同一です。
- ③ 推薦状は申込書と同一のメールで提出いただいても構いませんし、先に申込書を提出し、後から推薦状を提出いただいても構いません。

11 申込締切日

申込書締切日：令和5年10月23日（月）17：00（メール提出）

推薦状締切日：令和5年10月23日（月）17：00（メール提出）

12 受講可否の通知

令和5年10月30日（月）までに、受講申込書に記載いただいたメールアドレス宛に受講可否の通知をいたします。なお、期日を過ぎても受講可否通知が届かない場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。

申し込み多数の場合、申込書による厳正な選定により、受講可否を決定させていただくこととしております。（先着順ではありませんのでご注意ください。）

13 修了証書

4日間の研修全日程を修了し、研修会費用を納付いただいた方に対し、修了証書を授与します。なお、遅刻、早退等研修会全日程の参加が確認できない場合、修了証書を授与できないことがありますのでご注意ください。

修了証書は研修会費用の納付確認後、郵送いたします。

14 その他

- ① 本研修会は、4日間で1つのプログラムを構成しているため、一部のみの受講は認められませんので予めご了承ください。
- ② お申し込みの際はお名前の文字やメールアドレス等、正しくご入力ください。
- ③ 本研修会に関する照会は、当センター学院にお願いします。
- ④ 研修会の終了時間は、プログラムの進行上延長もしくは変更される場合があります。
- ⑤ 一部聴講は受付しておりません。
- ⑥ 診療その他の業務と並行あるいは移動しながら受講する等、研修会に集中していないと認められた場合は、研修会に参加しているとは見なされずに修了証書が授与されないことがあります。
- ⑦ 受講者の通信環境要因で接続が切れ、研修会の全日程の参加が確認できない場合にも、補講などの対応はいたしかねます。

【連絡先】

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院

TEL04-2995-3100（内線2612） FAX04-2996-0966

電子メール kenshu1@rehab.go.jp

URL <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/>

令和5年度義肢装具等適合判定医師研修会（第84回）（オンライン研修）

日 程 表

月日	午 前	午 後
11月 25日 (土)	開講・オリエンテーション (9:00～9:05)	④ 上肢・下肢装具の基礎 (13:15～14:05) 国立障害者リハビリテーションセンター
	① 義肢装具の処方 (9:05～10:10) 東海大学医学部附属病院リハビリテーション科 教授 水野 勝 広	学院教官 中 村 喜 彦 学院教官 丸 山 貴 之 学院教官 野 原 耕 平
	② 材料学 (10:20～11:05) 国立障害者リハビリテーションセンター 研究所義肢装具技術研究部 義肢装具士長 中 村 隆	⑤ 装具製作技術（下肢装具） (14:15～14:45) 国立障害者リハビリテーションセンター 学院教官 野 原 耕 平
26日 (日)	③ 上肢・下肢装具の適合判定 (11:15～12:15) 千葉県千葉リハビリテーションセンター 前センター長 吉 永 勝 訓	⑥ 体幹装具の基礎と適合判定 (14:55～15:35) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院第一診療部長 大 熊 雄 祐 学院主任教官 星 野 元 訓
	⑦ 運動学 (9:00～10:00) 国際医療福祉大学大学院 教授 赤 居 正 美	⑩ 義足 (13:00～14:05) (福) 兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター 所 長 陳 隆 明
	⑧ 切断（上肢・下肢）と義肢 (10:10～11:00) (福) 兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター 所 長 陳 隆 明	国立障害者リハビリテーションセンター 病院リハビリテーション部 主任理学療法士 別 役 訓 子
26日 (日)	⑨ 義肢の基礎、製作技術 (11:10～12:00) 国立障害者リハビリテーションセンター 研究所義肢装具技術研究部 副義肢装具士長 三 田 友 記 学院主任教官 星 野 元 訓	⑪ 義手 (14:15～14:55) (福) 兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター 所 長 陳 隆 明
		⑫ 筋電義手 (15:05～15:50) (福) 兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター 所 長 陳 隆 明

月日	午 前	午 後
12月 2日 (土)	<p>⑬補装具の支給システム (9:00~10:05) 横浜市総合リハビリテーションセンター センター長 高岡 徹</p>	<p>⑯脳性麻痺 (13:00~14:00) 国立障害者リハビリテーションセンター 総 長 芳賀 信彦</p>
	<p>⑭上肢障害と装具 (10:15~11:10) 大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学 准教授 岡田 充弘</p>	<p>⑰座位保持装置 (14:10~15:00) 東京都北療育センター 整形外科科長 中村 純人</p>
	<p>⑮脊髄損傷 (11:20~12:05) 東京大学医学部附属病院 リハビリテーション科 教 授 緒方 徹</p>	<p>国立障害者リハビリテーションセンター 病院リハビリテーション部 主任理学療法士 濱 祐美</p> <p>⑱骨・関節疾患 (15:10~16:05) 帝京大学医学部リハビリテーション医学講座 主任教授 緒方 直史</p>
3日 (日)	<p>⑲車椅子 (9:00~10:20) 旭川医科大学病院リハビリテーション科 教 授 大田 哲生</p>	<p>⑳ポリオ、二分脊椎 (13:30~15:00) 順天堂大学保健医療学部理学療法学科 准教授 和田 太</p>
	<p>国立障害者リハビリテーションセンター 病院リハビリテーション部 主任理学療法士 市川 眞由美</p>	<p>㉑脊椎疾患と体幹装具 (15:10~15:50) 福島県立医科大学会津医療センター 整形外科・脊椎外科学講座 主任教授 白土 修</p>
	<p>㉒脳卒中片麻痺 (10:30~11:25) 藤田医科大学医学部 リハビリテーション医学I講座 教 授 大高 洋平</p>	
	<p>㉓関節リウマチ (11:35~12:30) 国立障害者リハビリテーションセンター 病院長 仲村 一郎</p>	